



2011年3月期第2四半期 決算説明会資料

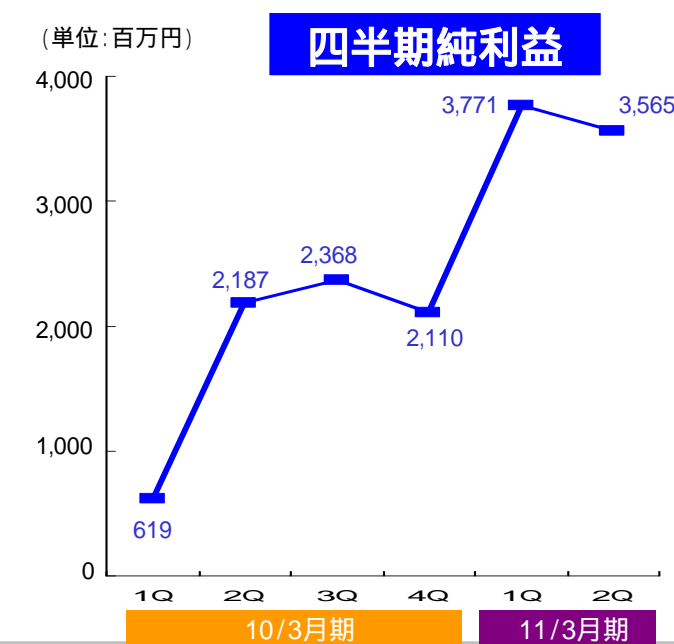
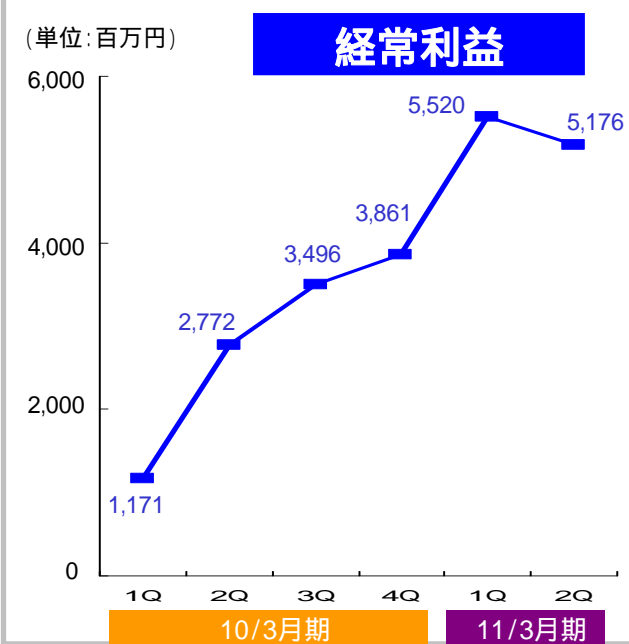
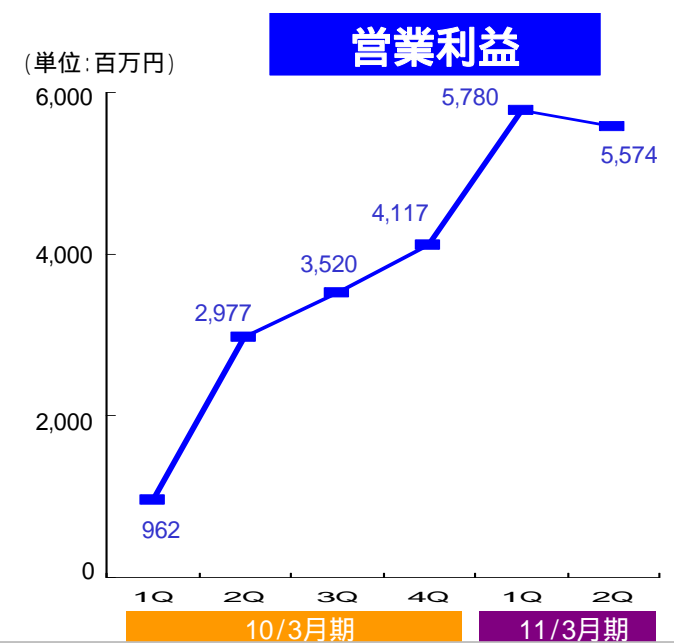
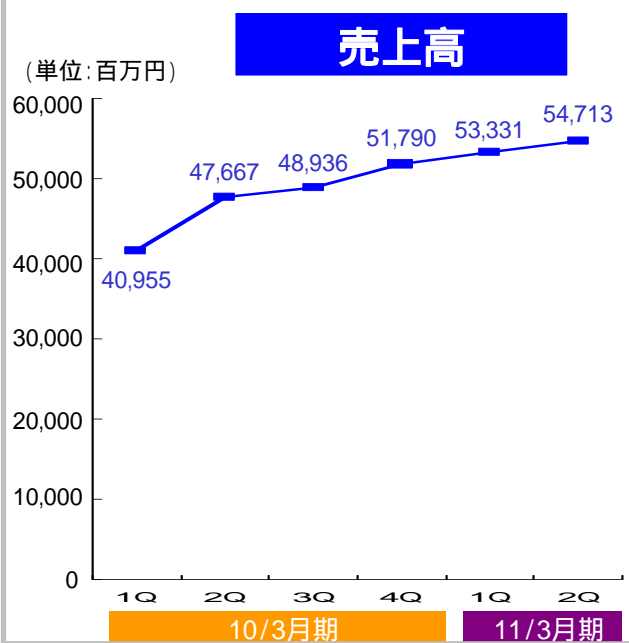


2010年11月17日
リンテック株式会社

	11/3月期 第2四半期 累計	10/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	-----------------------	-----------------------	-------------

(単位:百万円)

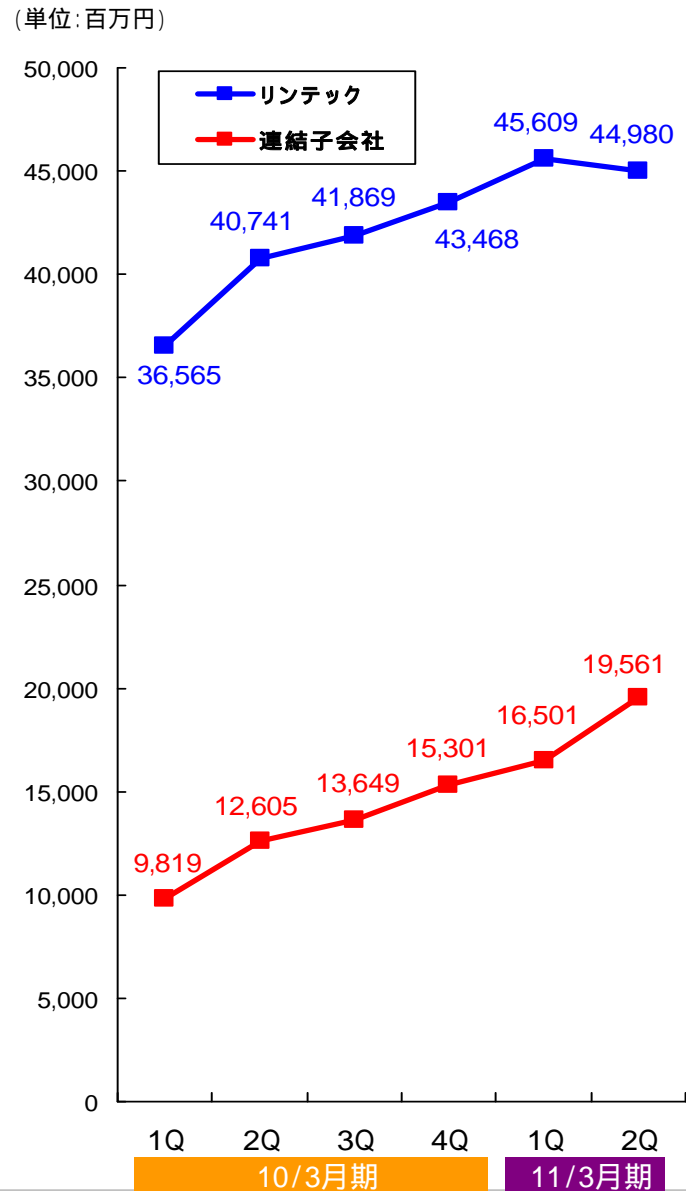
売上高	108,044	88,622	19,422 (21.9%)
営業利益	11,354	3,939	7,415 (188.2%)
経常利益	10,696	3,943	6,753 (171.3%)
四半期純利益	7,336	2,806	4,530 (161.4%)



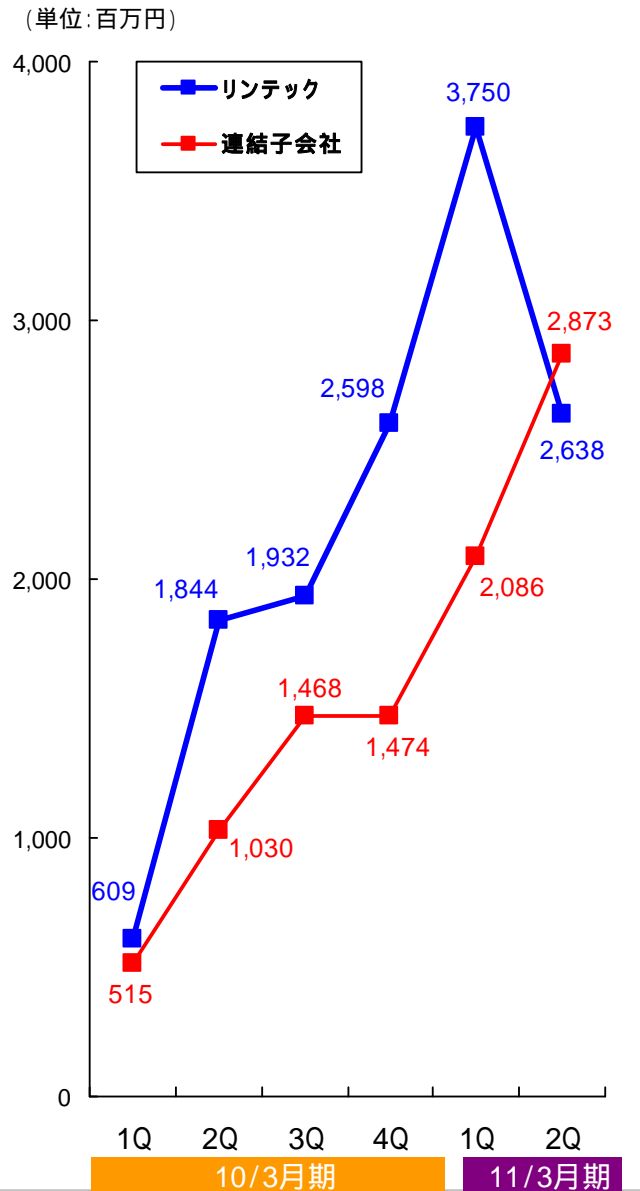
	11/3月期 第2四半期 累計	10/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
売上高			(単位: 百万円)
リンテック	90,589	77,306	13,283 (17.2%)
連結子会社	36,062	22,424	13,638 (60.8%)
消去	18,607	11,108	7,499
計	108,044	88,622	19,422 (21.9%)

	11/3月期 第2四半期 累計	10/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
営業利益			(単位: 百万円)
リンテック	6,388	2,453	3,935 (160.4%)
連結子会社	4,959	1,545	3,414 (221.0%)
消去	7	59	66
計	11,354	3,939	7,415 (188.2%)

売上高



営業利益



➤ 売上高

リンテック単体

液晶関連粘着製品、半導体関連製品、電子部品関連製品などを中心にほぼ全事業部門において前年同期を大きく上回る

連結子会社

半導体関連の海外販売子会社において粘着製品および装置が好調
マディコにおいて太陽電池用バックシートが大きく伸長
中国や東南アジア地域において自動車用、家電用粘着製品が大幅に伸長

➤ 営業利益

リンテック単体

(増益要因)

増販効果	約 4.1 億円
製造原価低減効果	約 9 億円
前々期末製品評価額上昇影響額が解消	約 1.4 億円

(減益要因)

販売単価の下落	約 9 億円
パルプや燃料価格の上昇	約 8 億円
操業度のアップなどによる固定費の増加	約 9 億円

連結子会社

半導体関連の海外販売子会社やマディコを中心に総じて大きく上回る

【期中平均為替レート(実績)】

	('10/3 2Q)	('11/3 2Q)
円 / US \$	95.98	91.02
円 / 1-円	128.33	119.27
円 / WON	0.0710	0.0783
円 / 中国元	14.00	13.34
円 / 台湾 \$	2.85	2.86

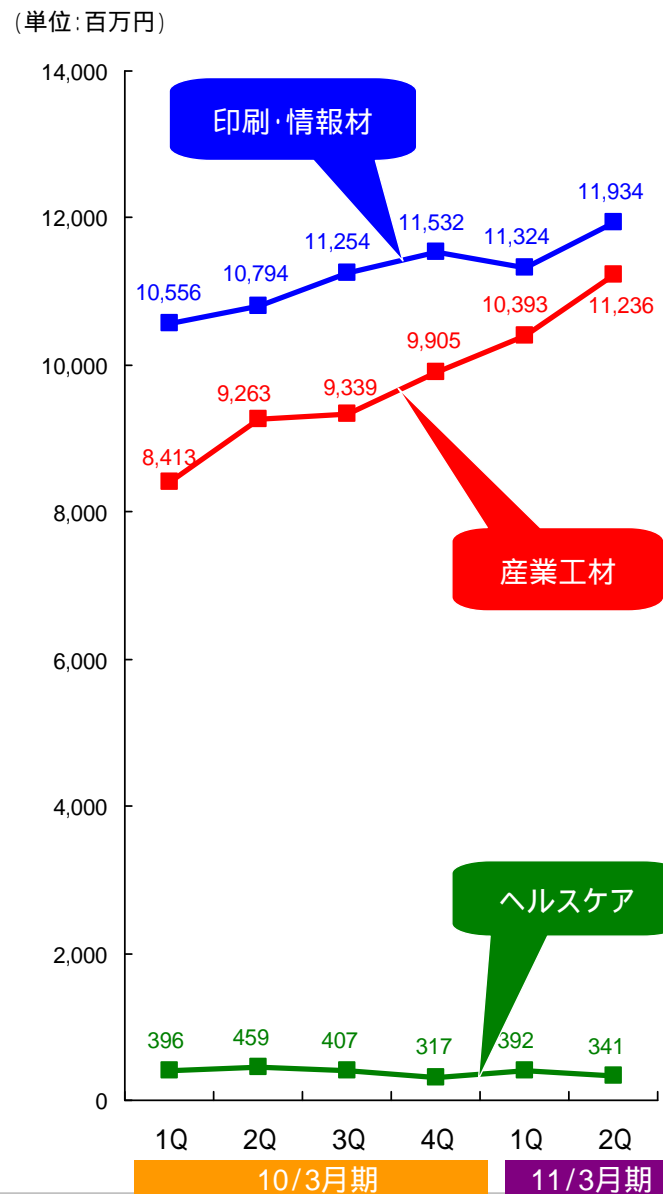
	11/3月期 第2四半期 累計	10/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	-----------------------	-----------------------	-------------

(単位:百万円)

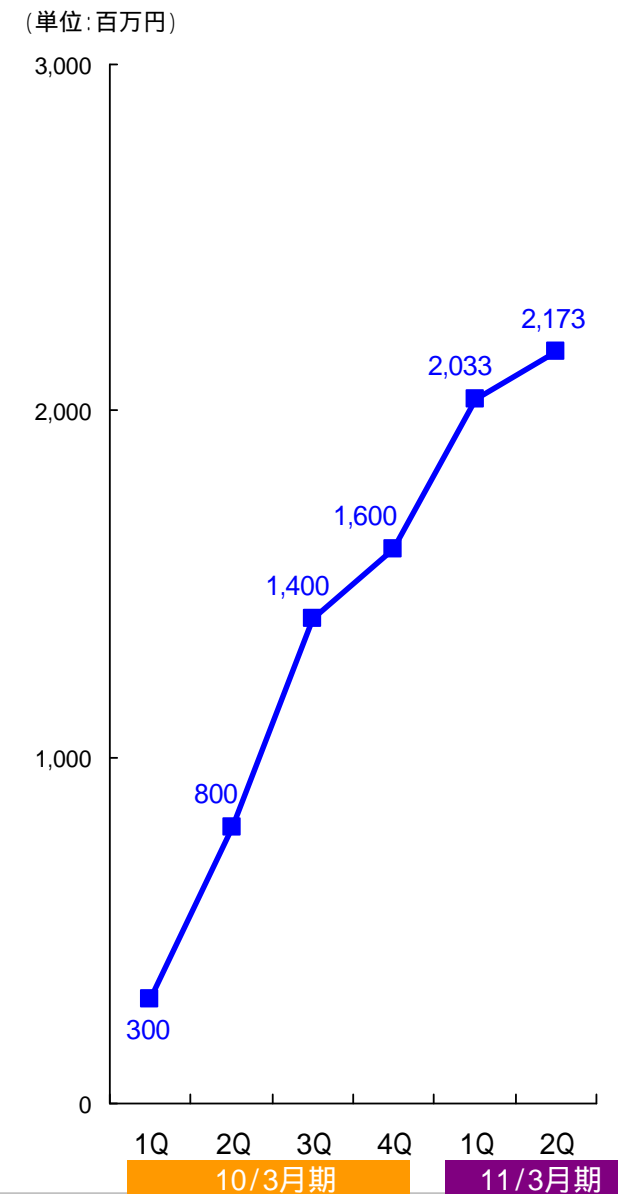
印刷・情報材 事業部門	23,258	21,350	1,908 (8.9%)
産業工材 事業部門	21,629	17,676	3,953 (22.4%)
ヘルスケア 事業部門	733	855	122 (14.3%)
売上高 合計	45,620	39,881	5,739 (14.4%)
営業利益	4,206	1,100	()

10/3月期の営業利益は、旧セグメント基準から按分した参考値を記載しております。

売上高



営業利益



➤ 印刷・情報材事業部門

国内：自動車、家電用などのラベル素材が堅調であったが全般的には微増
海外：中国やインドネシア、タイなどを中心とした東南アジアで好調に推移

➤ 産業工材事業部門

太陽電池用バックシート：市場で高い評価を受け受注が旺盛
前年同期比73%アップの49億円
2輪を含む自動車関連粘着製品が国内外において好調に推移

➤ ヘルスケア事業部門

新製品の販売がスタートするも、既存製品の落ち込みをカバーするまでには至らず

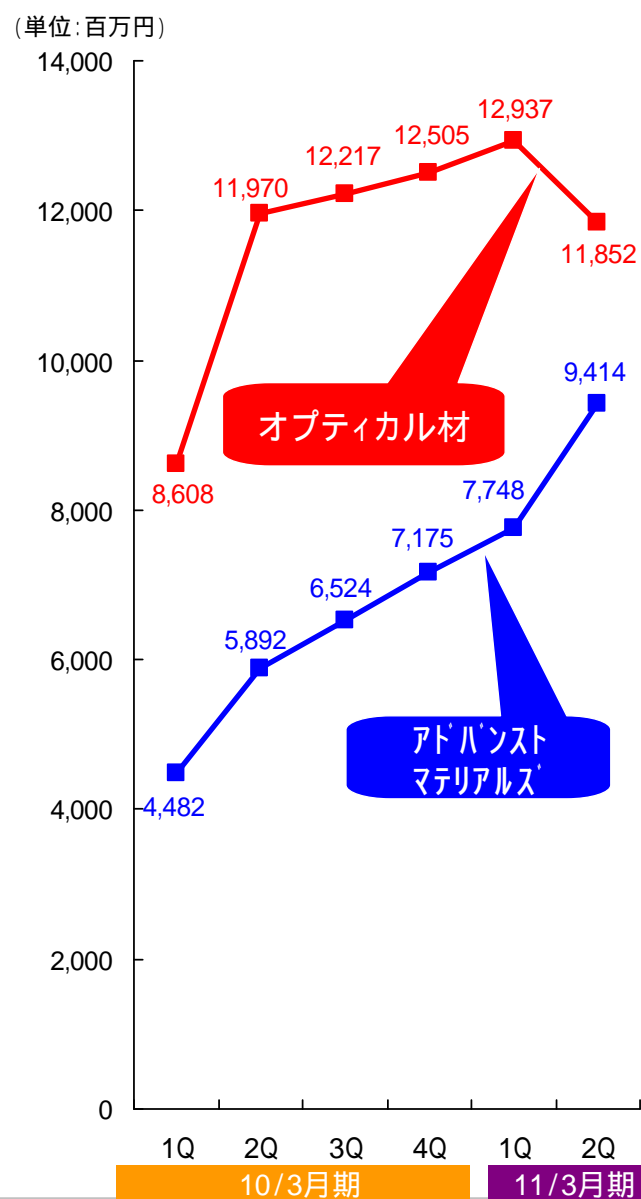
	11/3月期 第2四半期 累計	10/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	-----------------------	-----------------------	-------------

(単位:百万円)

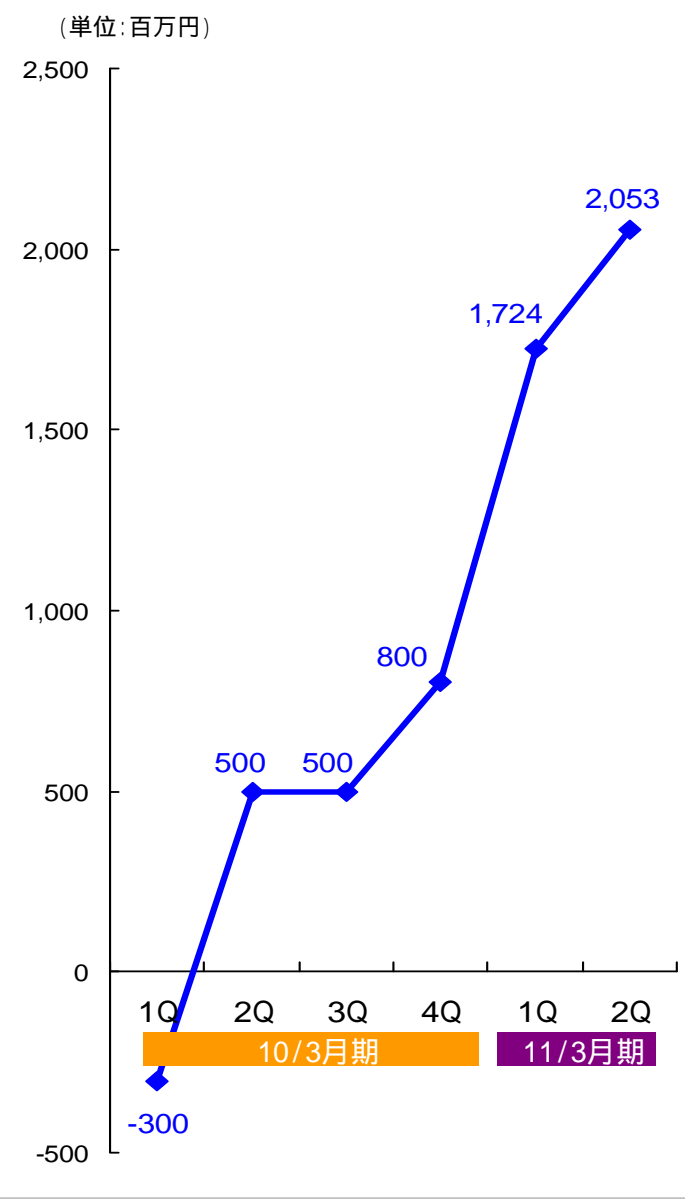
アドバンス マテリアルズ 事業部門	17,162	10,374	6,788 (65.4%)
オプティカル材 事業部門	24,789	20,578	4,211 (20.5%)
売上高 合計	41,951	30,952	10,999 (35.5%)
営業利益	3,777	200	()

10/3月期の営業利益は、旧セグメント基準から按分した参考値を記載しております。

売上高



営業利益



▶ アドバンス材料ズ 事業部門

半導体関連粘着製品：前年同期比 約30%の伸長

半導体関連装置：前年同期比 約5倍の伸長

M L C C用コートフィルム：前年同期比 約40%の伸長

▶ オプティカル材 事業部門

当第2四半期後半に市場の調整局面の影響を受けるも、液晶テレビ、スマートフォンなどの需要が好調であったことにより、国内外で大きく伸長

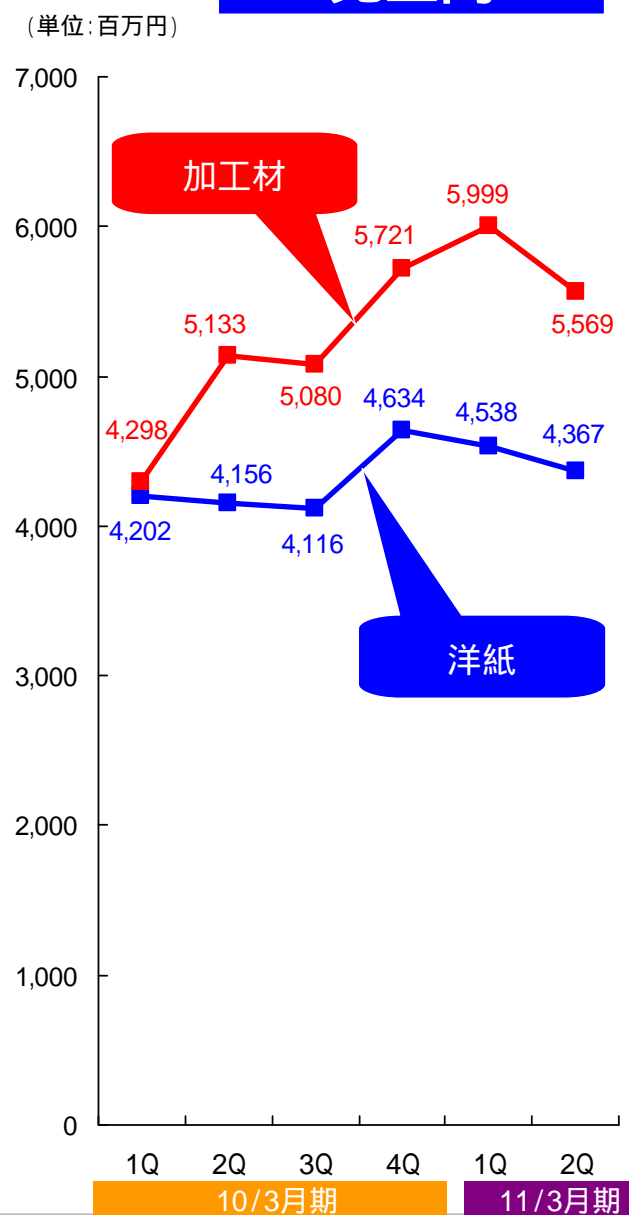
	11/3月期 第2四半期 累計	10/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	-----------------------	-----------------------	-------------

(単位:百万円)

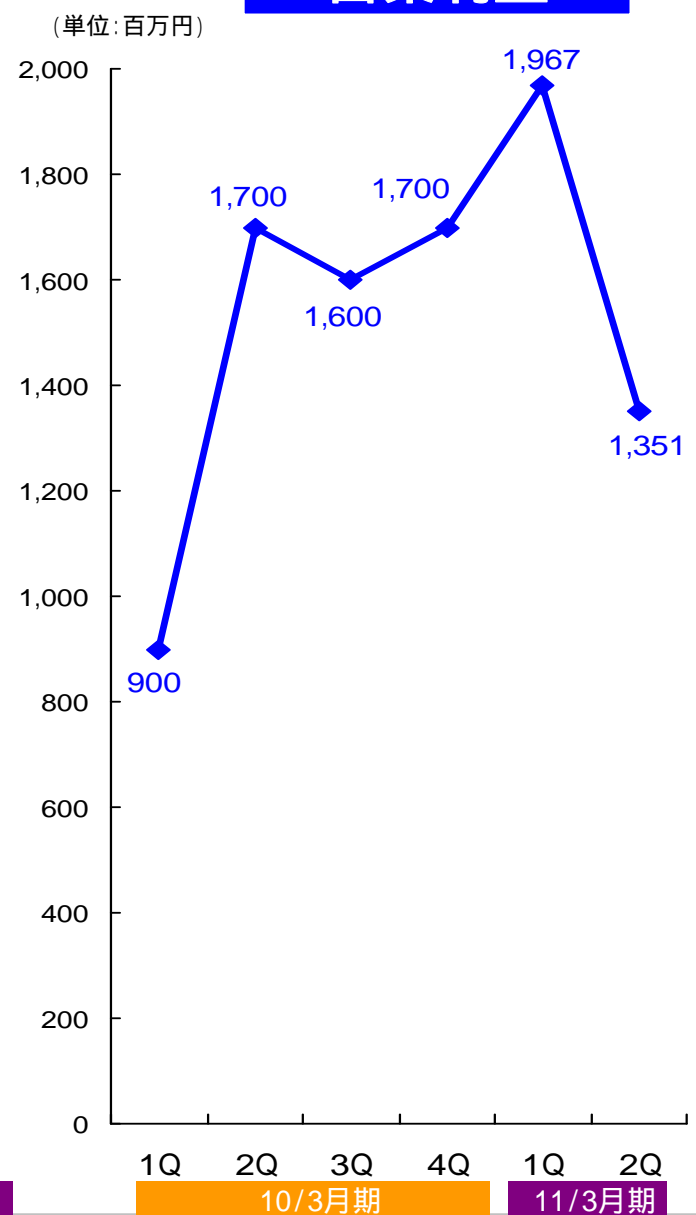
洋紙 事業部門	8,905	8,358	547 (6.5%)
加工材 事業部門	11,568	9,431	2,137 (22.7%)
売上高 合計	20,472	17,789	2,683 (15.1%)
営業利益	3,318	2,600	()

10/3月期の営業利益は、旧セグメント基準から按分した参考値を記載しております。

売上高



営業利益



➤ 洋紙事業部門

主力の封筒用紙が堅調に推移
クリーンペーパーなどの工業用特殊紙の需要が回復

➤ 加工材事業部門

電子部品製造用の剥離紙や光学関連用剥離フィルムが当第2四半期後半に市場の調整局面の影響を受けるも堅調
粘着用剥離紙、合成皮革用・炭素繊維プリプレグ用工程紙は好調

2011年3月期通期 連結業績の見通し

11/3月期 見通し	11/3月期 当初予想	10/3月期 実績	対前期 増減 (増減率)
---------------	----------------	--------------	--------------------

(単位: 億円)

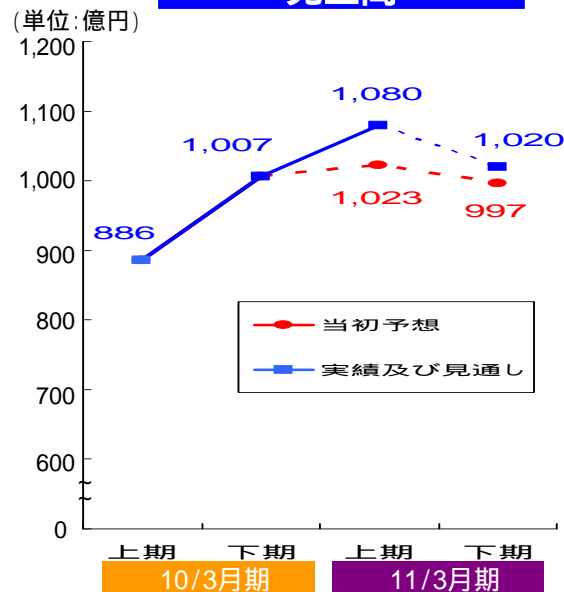
売上高	2,100	2,020	1,893	207 (10.9%)
-----	-------	-------	-------	----------------

営業利益	200	135	116	84 (72.8%)
------	-----	-----	-----	---------------

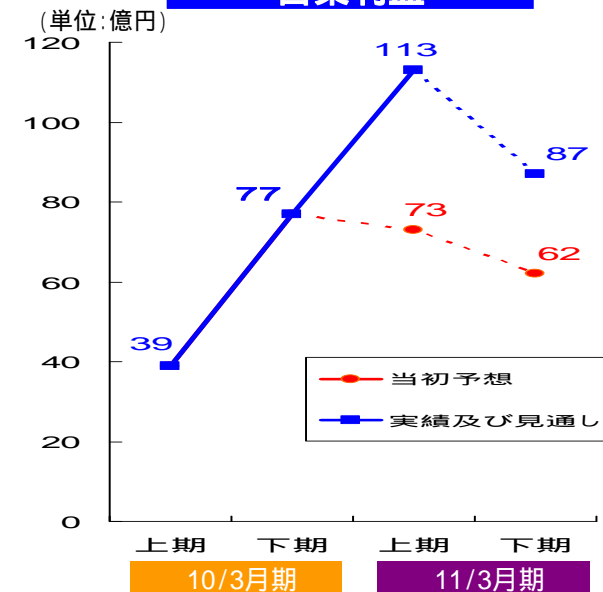
経常利益	185	130	113	72 (63.7%)
------	-----	-----	-----	---------------

当期純利益	130	92	73	57 (78.5%)
-------	-----	----	----	---------------

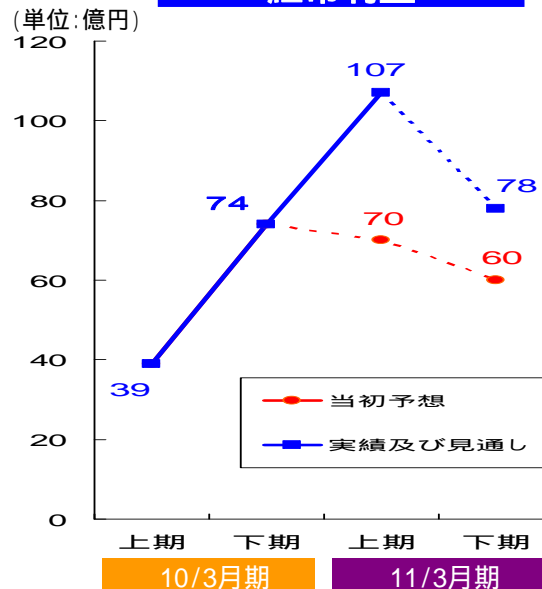
売上高



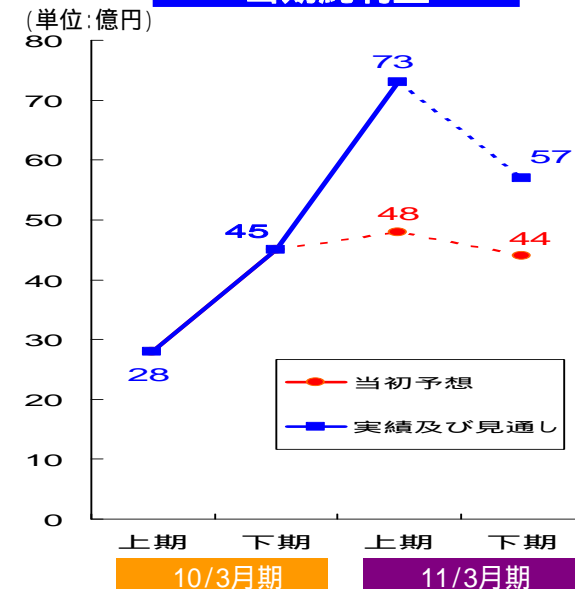
営業利益



経常利益



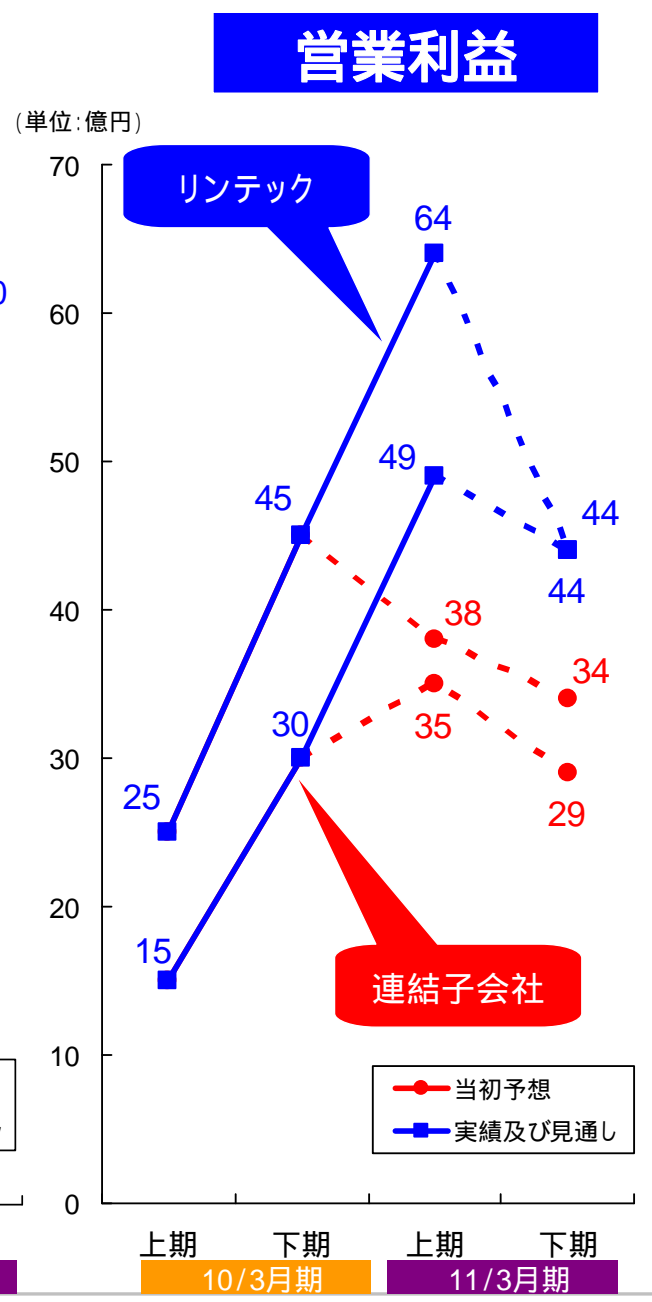
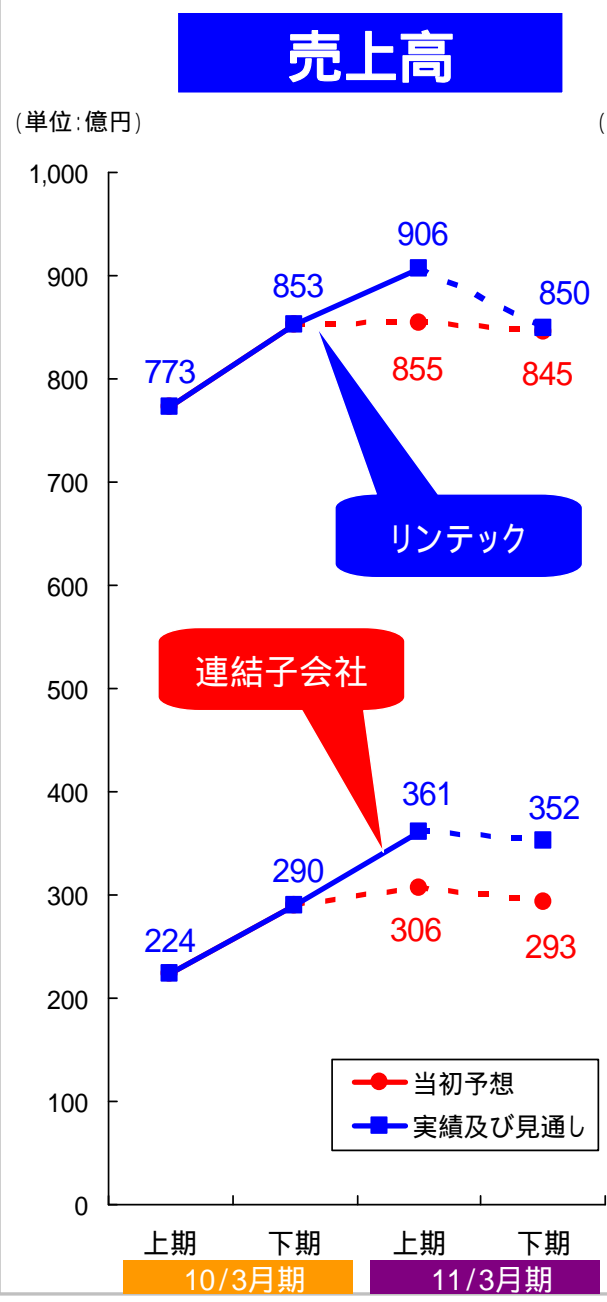
当期純利益



2011年3月期通期 連結業績の見通し

	11/3月期 見通し	11/3月期 当初予想	10/3月期 実績	対前期 増減 (増減率)
売上高				
	(単位: 億円)			
リンテック	1,756	1,700	1,626	130 (8.0%)
連結子会社	713	599	514	199 (38.7%)
消去	369	279	247	122
計	2,100	2,020	1,893	207 (10.9%)

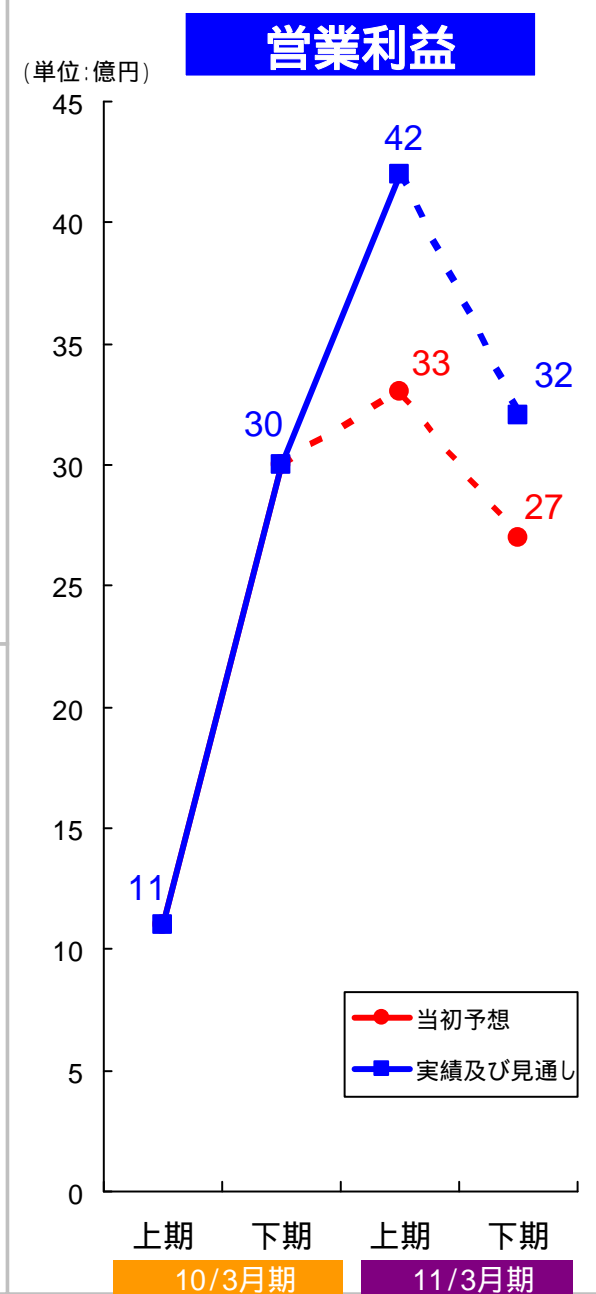
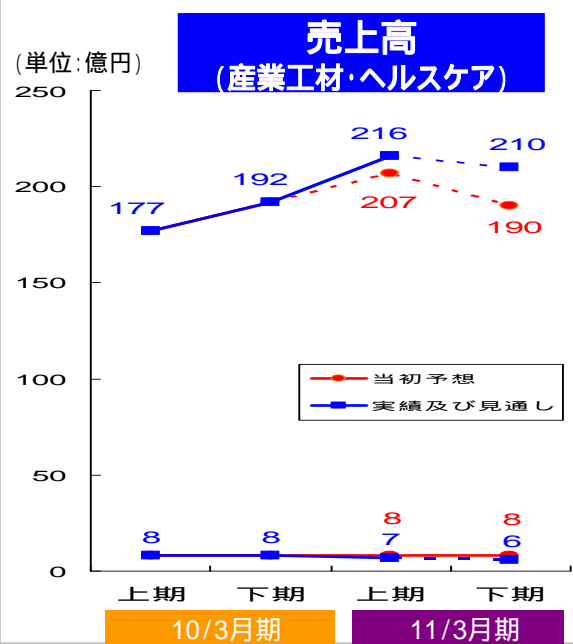
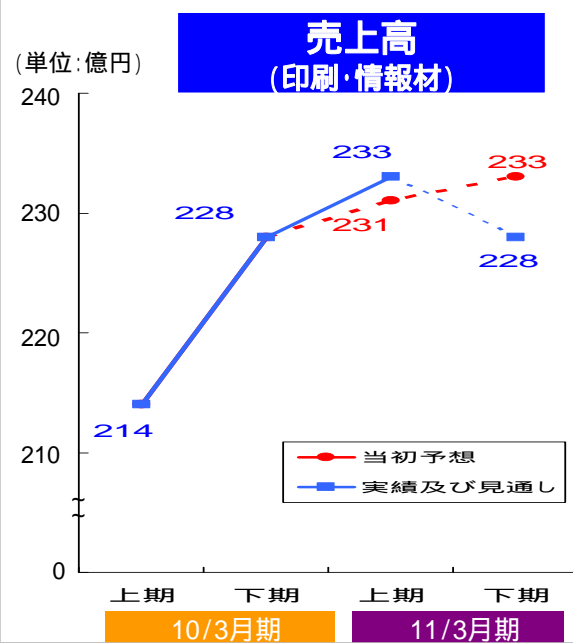
	11/3月期 見通し	11/3月期 当初予想	10/3月期 実績	対前期 増減 (増減率)
営業利益				
	(単位: 億円)			
リンテック	108	72	70	38 (54.3%)
連結子会社	93	64	45	48 (106.7%)
消去	1	1	1	2
計	200	135	116	84 (72.4%)



2011年3月期通期 印刷材・産業工材関連の見通し

	11/3月期 見通し	11/3月期 当初予想	10/3月期 実績	対前期 増減 (増減率)
(単位: 億円)				
印刷・情報材 事業部門	461	464	442	19 (4.3%)
産業工材 事業部門	426	397	369	57 (15.4%)
ヘルスケア 事業部門	13	16	16	3 (18.8%)
売上高 合計	900	877	827	73 (8.8%)
営業利益	74	60	41	(-)

10/3月期の営業利益は、旧セグメント基準から按分した参考値を記載しております。



➤ 印刷・情報材事業部門

上期実績 下期見通し 5億円の減少

中国、東南アジアが好調を維持
国内外において上期並みに推移

➤ 産業工材事業部門

上期実績 下期見通し 6億円の減少

自動車関連粘着製品：単体では減少懸念もアジア地区での拡販を見込む
太陽電池用バックシート：上期に比べ増加

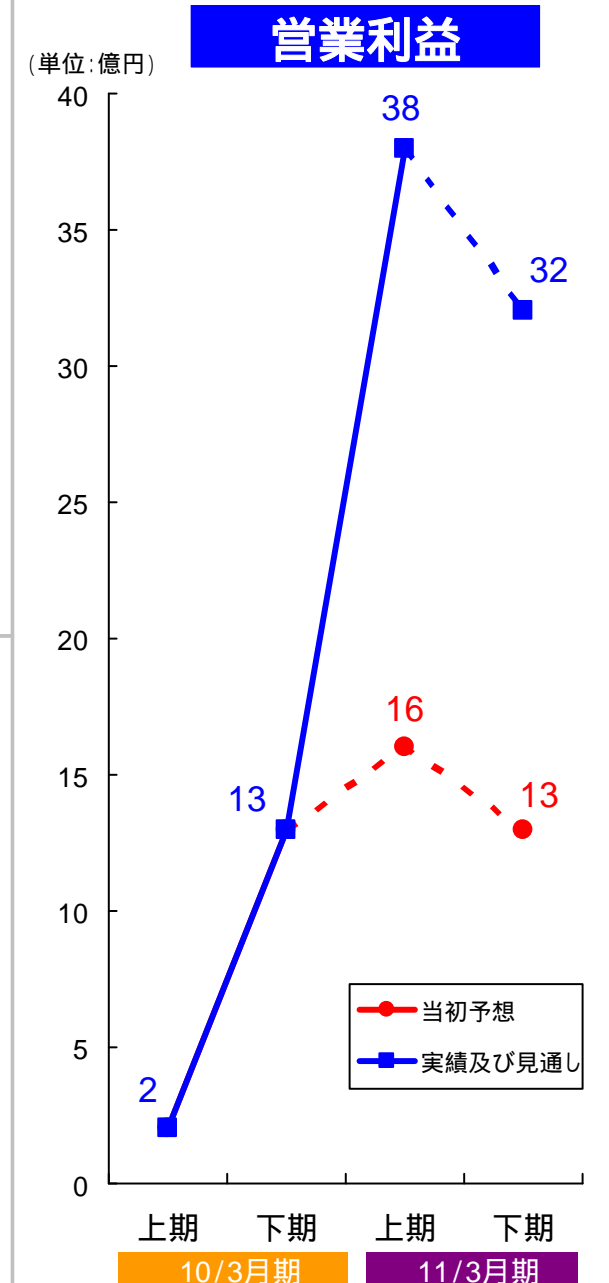
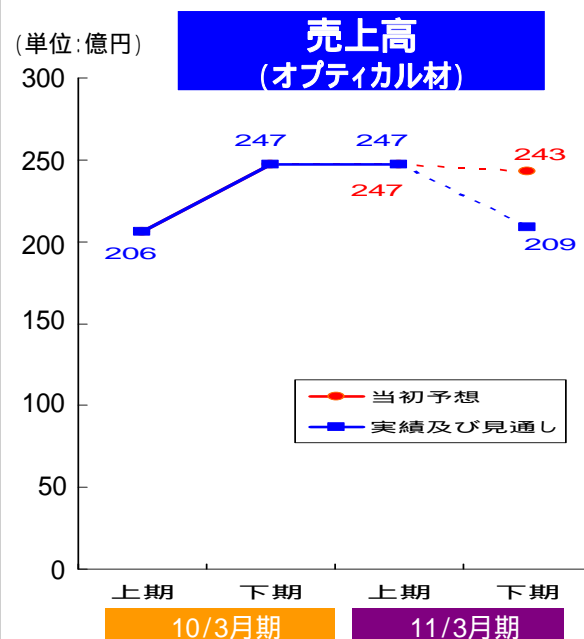
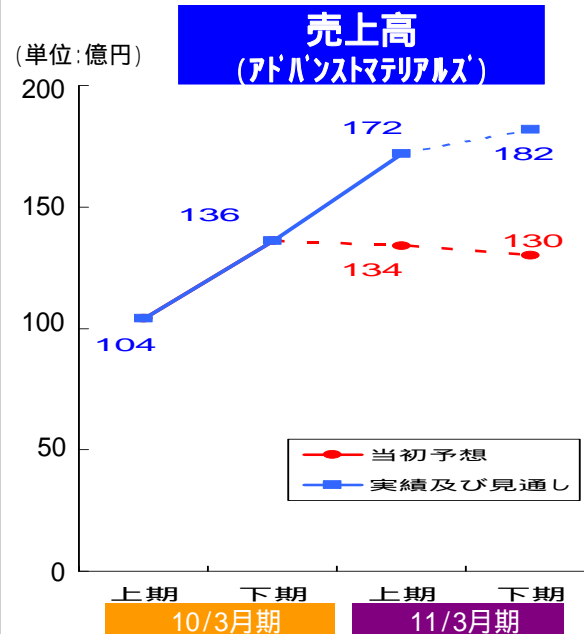
2011年3月期通期 電子・光学関連の見通し

11/3月期 見通し	11/3月期 当初予想	10/3月期 実績	対前期 増減 (増減率)
---------------	----------------	--------------	--------------------

(単位: 億円)

アドバンス マテリアルズ 事業部門	354	264	240	114 (47.5%)
オプティカル材 事業部門	456	490	453	3 (0.7%)
売上高 合計	810	754	693	117 (16.8%)
営業利益	70	29	15	(-)

10/3月期の営業利益は、旧セグメント基準から按分した参考値を記載しております。



➤ アドバンス材料ズ事業部門

上期実績 下期見通し 10億円の増加

半導体関連製品が新規受注などにより引き続き堅調に推移

半導体関連粘着製品：上期比約13%増

半導体関連装置：上期比約8%増

M L C C用コートフィルムも新規受注により堅調に推移 上期比約20%増

➤ オプティカル材事業部門

上期実績 下期見通し 38億円の減少

年末から年明けには受注の回復に期待感

第2四半期後半からの市場の調整局面の影響を引き続き受け上期比減少

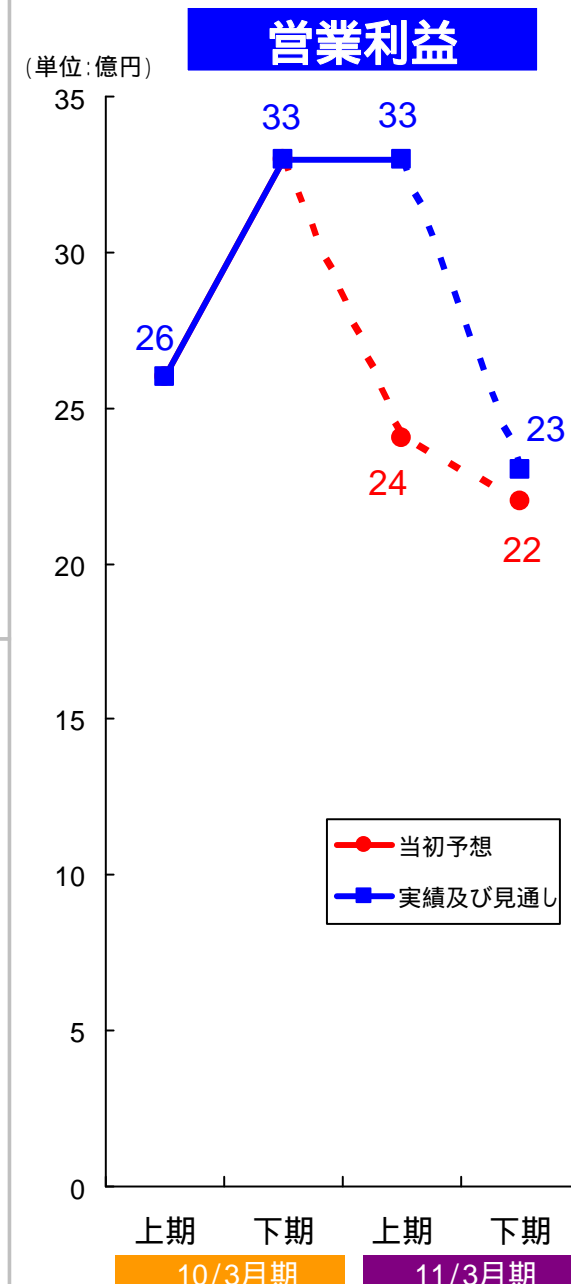
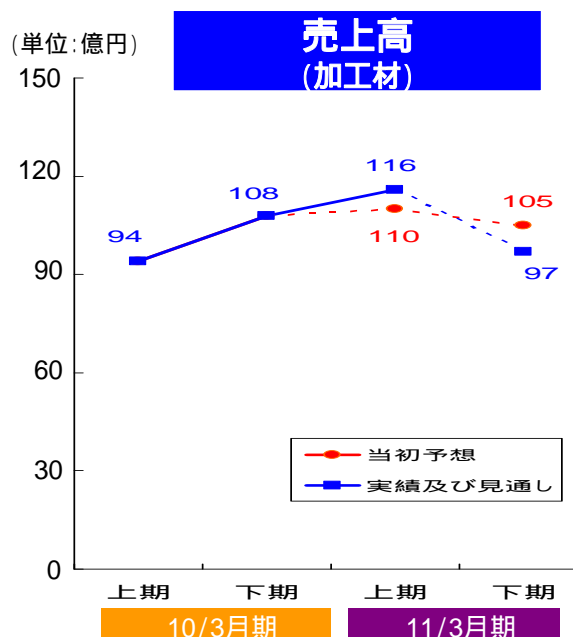
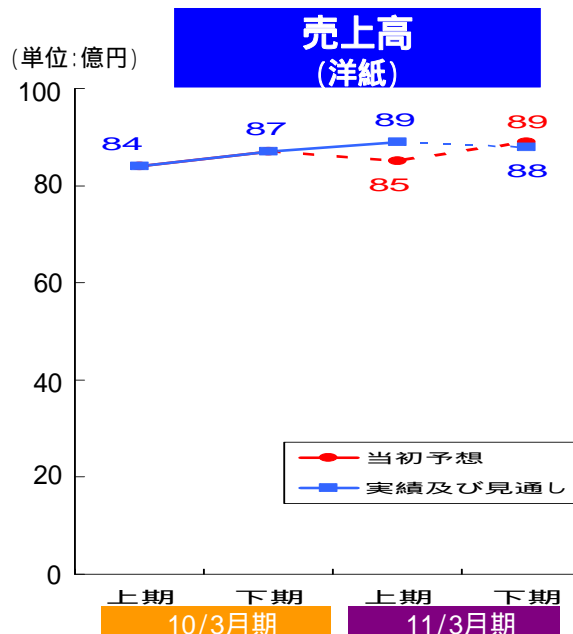
2011年3月期通期 洋紙・加工材関連の見通し

11/3月期 見通し	11/3月期 当初予想	10/3月期 実績	対前期 増減 (増減率)
---------------	----------------	--------------	--------------------

(単位: 億円)

洋紙 事業部門	177	174	171	6 (3.5%)
加工材 事業部門	213	215	202	11 (5.4%)
売上高 合計	390	389	373	17 (4.5%)
営業利益	56	46	59	(-)

10/3月期の営業利益は、旧セグメント基準から按分した参考値を記載しております。



➤ 洋紙事業部門

上期実績 下期見通し 1億円の減少

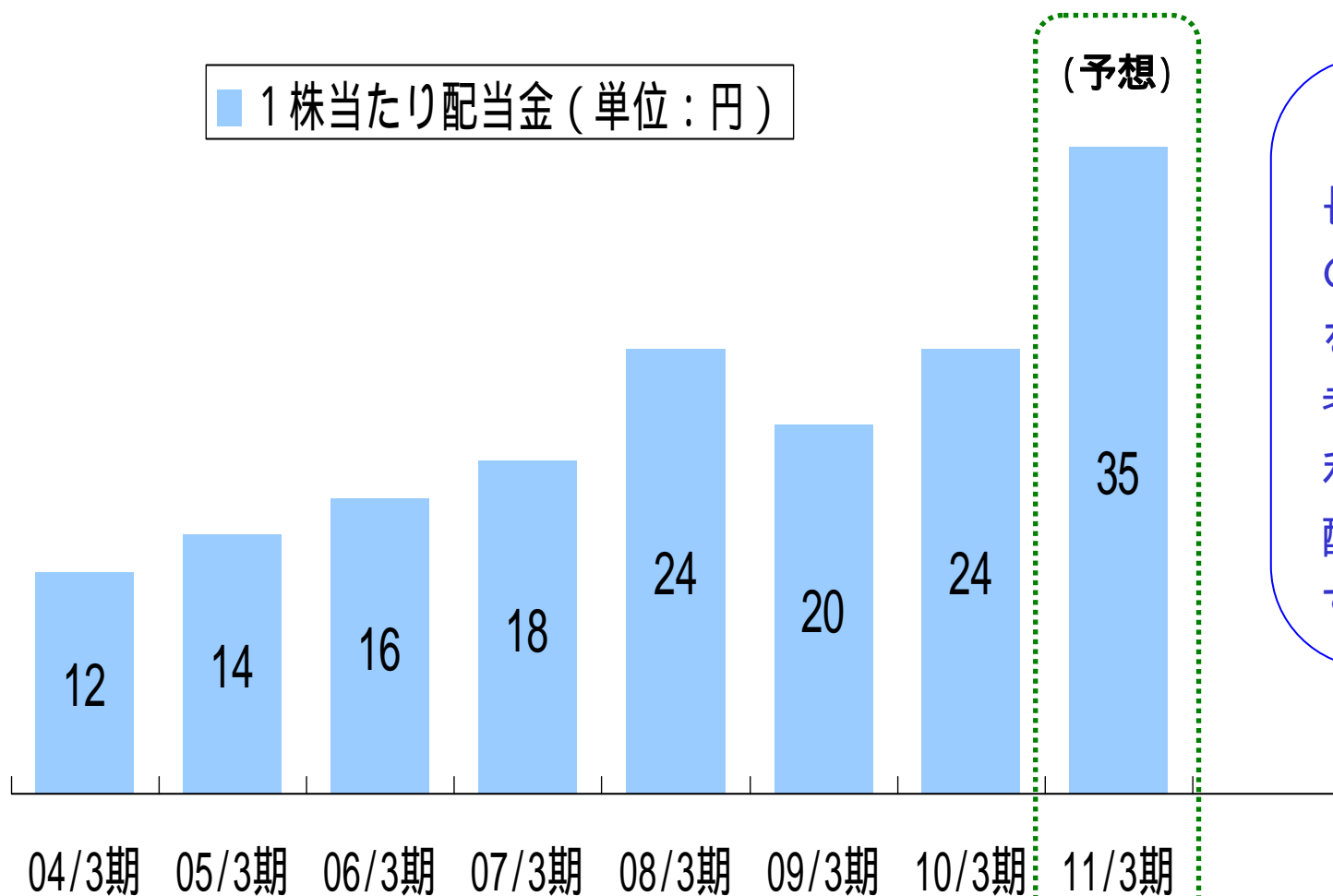
主力の封筒用紙や工業用特殊紙が堅調に推移し、新製品投入効果もあり上期並みを確保

➤ 加工材事業部門

上期実績 下期見通し 19億円の減少

合成皮革用・炭素繊維プリプレグ用工程紙が堅調

電子部品製造用の剥離紙、光学関連用剥離フィルムは調整局面の影響を受け減少



(基本方針)

長期的視野に立った事業収益の拡大並びに財務体質の強化を図るとともに、連結業績を考慮した配当を実施。

利益還元指標として、連結配当性向20%程度を目標とする。

当期純利益(億円)	33.9	72.8	130.0
1株当たり当期純利益(円)	44.87	96.36	171.97
連結配当性向(%)	44.6	24.9	20.4

本資料の内容に関する注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。